

みはらふくし情報

ぼらせんだより 7月



平成28年度 中学生・高校生のボランティア活動きっかけ講座
**中学生・高校生の ボランティア体験～
ボランティア始めの一步～**

と き 8月28日(日) 9時30分～14時30分

と ころ ・サン・シープラザ 4階 第2研修室
・駅前募金会場

定 員 10人 (申込先着順)

昼 食 持参 または 注文(500円)

参加費 24時間テレビTシャツ代

申込締切

8月20日
(土)

24時間テレビ

チャリティー募金活動を行います!

募金活動について学び、
街頭で募金活動をします。

ボランティアとは何か を学びながら、
自分にできることを考えてみましょう。
そして、ちょっと一緒にやってみることから
始めませんか?
ボランティアをしてみたい中学生・高校生
を募集します。

【申し込み・お問い合わせ先】

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

TEL 0848-67-9339

FAX 0848-63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp

主催：三原市社会福祉協議会



6月は、たくさんの雨が降りました

梅雨前線に伴う大雨により、西日本各地で警報が発表され、三原市でも避難勧告や避難準備情報が発令されました。「避難勧告」と「避難準備情報」の違いを改めて確認された方もいらっしゃるかも知れません。

また、その発令をどのような方法で知ることができたでしょうか。地域の屋外スピーカー、メール配信システム、テレビ、インターネット、知人……。情報を得るのは、ひとつの方法だけではありません。いろいろな方法に慣れておき、スピーカーの音が聞こえない中でも、メールが受け取れない中でも、テレビが観れない中でも、インターネットが使えない中でも、情報を得ることができれば良いと思います。

また情報を得ることが難しい人もいます。皆が知ったことを共有できるように、伝えることを意識することが大切です。

みはら marineday

場所：三原港 東公園 marinepark 周辺

7/18 (祝・月)
13時～20時

モーターボートクルージング

- ① 13時～
- ② 14時30分～
- ③ 16時～

どの時間帯も、定員7名
2,000円(飲み物・焼き菓子付き)



ヨット見学
13時～20時

海のワークショップ 13時～17時

- ・木の船
- ・型染日本タオルで簡単袋づくり
- ・シーグラスで額縁を作ろう

marine café

【13時～】

アイスクリームやプリン、ソフトドリンクで、おくつろぎください♥

【17時～】

アルコール、カレー、フランクフルト、ホットドック等、おいしいお食事でお楽しみください!(^^)!

キャンドルライトアップ、
BGMやディスプレイも
お楽しみに！

【連絡&問合せ先】

主催：NPO法人みはらまちづくり 兎っ兎
TEL：0848-63-5575
三原市城町 3-1-1 (港湾ビル 1F)
Mail：mihara@totto.info

国民運動《COOL CHOICE (賢い選択)》(環境省) 推進事業

第2回エコライフ「電気を消してスローな夜を！」

未来のために、いま選ぼう。

使い捨ての天ぷら油と卵の殻を使った
「エコキャンドル」づくりと、
知らないと損する「省エネ」のお話
とき：7月31日(日) 13時～15時
ところ：中央公民館 調理室
参加費：100円
定員：15名(定員になり次第締切)
準備物：卵の殻2個、
ペットボトルのフタ2個、
筆記用具

【お問合せ・お申し込み先】

主催 かんきょう会議 浮城
TEL：070-3968-3564 (村上)
HP：つなごうネット、
Facebook：「かんきょう会議 浮城」

「かんきょう会議 浮城」は、三原市環境基本計画を推進する地域組織です。自然豊かで美しく、安心でおいしい地域の食材があふれ、「もったいない」と物を大切に、子ども達は、のびのび・すくすく育ち、人も自然も生き活きと!そんな三原のまちを目指して活動しています。

助成事業のご案内

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動
サポート募金・九州」助成事業

社会福祉法人中央共同募金会では、『赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金・九州」』の募金を実施しています。寄付者の方々から託された貴重な財源とその思いを、活動する団体につなぎ、団体の活動を柔軟に支援していくことを通じて被災された方々を支えるため、助成事業を行います。

第2次募集を9月上旬で予定しています。

詳細は、中央共同募金会ホームページをご覧ください。<http://www.akaihane.or.jp/>

平成28年4月14日夜以降、熊本地方を中心に連続する地震が発生しました。三原市からも、ボランティアとして被災地支援に行ったり、義援金の受付、被災地支援活動をする団体への助成金受付など、様々な支援をしています。被災地に行かれる方には、お住まいの地域の社会福祉協議会にて天災タイプのボランティア活動保険に加入するようお勧めしています。被災地では、予期せぬ事故が起きる可能性があり、今回の地震によるケガは天災タイプでなければ補償されません。

災害はいつ、どこで起きるかわかりません。もし、三原で災害が起こったら・・・一人一人、自分では何ができるのでしょうか？団体では何ができるのでしょうか？

ボランティア活動保険の「大規模災害特例」について

このたびの「平成28年熊本地震」により被災された
みなさまには、心よりお見舞い申し上げます。

「平成28年熊本地震」に対するボランティア活動保険の加入については、「大規模災害特例」が適用されています

(平成28年4月28日現在、熊本県ならびに大分県におけるボランティア活動について適用されています)



●大規模災害特例とは？

全社協の「ボランティア活動保険」では大規模災害が発生し、災害ボランティアセンターが設置され、災害復旧対応のボランティア活動に緊急性がある場合、被災地の道県社協から全社協への要請にもとづいて、「大規模災害特例」を適用し、速やかに災害復旧に対応できるよう利便性を図っています。

●大規模災害特例が適用されると、通常の場合と何が違うのですか？

- ① 補償開始・・・通常は加入申込手続きの完了した日の翌日午前0時から補償開始となりますが、大規模災害特例が適用された場合は、社会福祉協議会で加入申込手続きが完了した時点から即時の補償開始となります。
- ② 加入申込み・・・通常はボランティア自身が所属または居住する最寄りの社会福祉協議会にてボランティア活動保険を申込みいただきますが、大規模災害時のボランティアの場合は、被災地の社会福祉協議会でも申し込みが可能となります。

●ボランティア活動保険の「基本タイプ」と「天災タイプ」では補償がどのように違うのですか？

- ① 「基本タイプ」は、ボランティア活動中のケガと損害賠償責任を補償するタイプですが、天災(地震・噴火・津波)によるケガは補償されません。
- ② 「天災タイプ」は、基本タイプの補償範囲に加えて、天災(地震・噴火・津波)によるケガも補償されます。(なお、天災による賠償責任の補償は対象外です)

●どちらのタイプに加入すればいいのでしょうか？

例えば、台風・洪水・突風などの風水害によるケガは、「基本タイプ」、「天災タイプ」の何れでも補償されますが、「天災タイプ」でなければ補償の対象にならないのは、地震・噴火・津波によるケガの補償です。したがって、震災復旧などのボランティア活動中に、余震によって崩れた建物でケガをされたような場合は、「天災タイプ」でなければ補償されません。ご加入にあたっては、ボランティア活動保険パンフレットを参照のうえ、補償の内容をよく理解いただき、お申し込みください。

みらい子育てネット・みはら主催
 県立広島大学・小山里織先生の
親子で楽しむふれあい遊び

日時：9月8日（木）10時～11時40分
 （受付9時45分～託児の方はお早めにお越しください）

会場：リージョンプラザ南館2階和室AB

参加費：一家族500円

対象：8か月くらいまでの赤ちゃんと、その保護者
 （兄弟の託児を一人につき別途200円で受け付けます）

定員：親子20組（8月31日締切 定員になり次第受付終了）

申込先：みらい子育てネット・みはら事務局（三原市児童館内）
 申込用紙に記入し、FAXか郵送、または直接持参で。
 申込用紙は、三原市児童館・三原立中央図書館にあります。
 〒723-0014 三原市城町1丁目18-1

TEL & FAX (0848) 67-1123 月曜日は休館

※三原市内に気象警報発令時は開催を中止します。

連絡はいたしませんので、ご注意ください。

みらい子育てネット・みはらは、2001年から活動を始め、三原市で子育て中のすべての方を対象に、親子イベント、思春期ママのサロンなどなど支援活動をしています。

紹介します！ 県立広島大学アダプテッドスポーツクラブ
 (ASC)

ASCは、障がい者スポーツに関わっている大会のサポートや大会の開催などを行っている、県立広島大学の団体です。

三原市でも楽しく運動するきっかけを作りたい、と4月23日（土）に障がい者スポーツ大会を開催しました！この日の種目は、「風船バレー」「ボッチャ」「卓球バレー」の3つ。

まずは、二手に分かれて「風船バレー」と「ボッチャ」で盛り上がります。

風船バレー



ボッチャ

ボッチャとは、パラリンピックの正式種目で、シャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競うスポーツです。（日本ボッチャ協会HPより抜粋）



そのあと、全員で卓球バレーを楽しみました

チームを応援する声にも力が入ります。初めての種目でも、ルール説明や、練習があり、楽しめるスポーツ大会でした。ASCでは、今後も大会の開催を計画中です！体を動かし、多くの人とつながり、生活の中に新たな楽しみを見つけませんか？

●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●

三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンのパソコンでご覧になれます

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

（サン・シープラザ 4階）

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp